

## SCHEME | 文化無償

### 文化無償とは…

文化無償は、開発途上国における文化・教育の発展支援を通じて、日本とこれら諸国との相互理解・友好親善を深めることを目的に、文化・教育活動に使用する各種機材の購入・輸送・据付けのために必要な資金を供与する無償資金協力です。

## JICSの役割

JICSは1993年度から外務省の委託を受け、要請機材について現地および国内での事前調査を開始しました。1995年度からは、被援助国政府機関との契約に基づき、機材調達に関わる入札の公告・開催・評価等の入札補助業務を行っています。さらに2000年度からは、過去に調達された機材を持続的・効果的に利用するための修理用部品の調達、技術者の派遣等のフォローアップを行っています。

JICSは文化無償の事前調査、入札補助、フォローアップを実施することにより、日本と被援助国の相互理解、文化交流、友好関係の促進ならびにODAの効率的、効果的な実施に貢献しています。

主な対象機材は、劇場用の音響・照明機材、スポーツ器材、遺跡発掘・保存関連機材、楽器、文化・教育番組制作機材、日本語教育関連機材などです。



ジンバブエー 調達された楽器を演奏する警察音楽隊

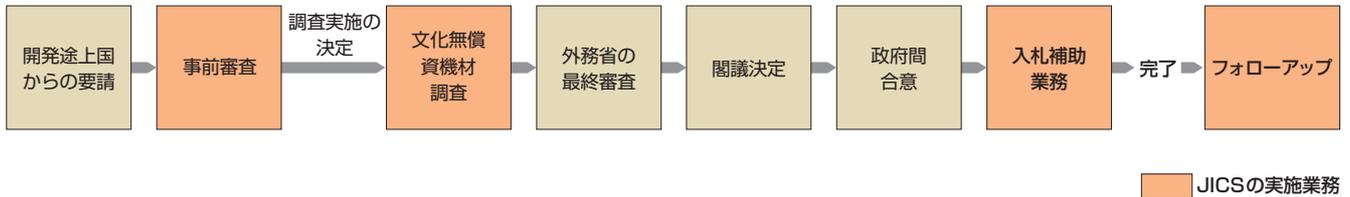


シリアー 日本の協力によって、国際規格の柔道場が整備された



チェコー チェコの大学にて使用されている日本語学習機材

### 業務の流れ



### 事業実績 (2003年度)

#### ■ 地域別実績(件数)



### ケーススタディ CASE STUDY マテナダラン古文書館に対する古文書保存機材 (アルメニア共和国) [2001年度]

●事業概要：アルメニア語の古文書を修復保存するためのリーフキャスト機材、マイクロフィルム関連機材、デジタルカメラ、6×7判カメラ等の調達。

#### 日本の和紙がアルメニア語の古文書を蘇らせる

アルメニアは4世紀初頭に世界で初めてキリスト教を国教とし、5世紀初頭には、マシトツが独自のアルファベットを考案し、聖書のアルメニア語訳を完成させました。同古文書館では、当時の羊皮紙古文書をはじめ貴重な古文書を収蔵していますが、14世紀以降に使用された紙の古文書には著しい損傷があります。本件では、傷んだ古文書を1枚1枚洗浄、中性化、補強し蘇らせるリーフキャスト装置一式を調達しました。この手法では補強に和紙を使用するので、蘇った古文書は飛躍的に寿命が延びます。

館長の Arevshatian 氏からは、「日本の修復保存技術のおかげで、民族のアイデンティティでもある古文書の寿命が延びて感謝している」とのコメントをいただきました。



手作業で修復中の古文書 (従来の手法)



手動リーフキャストター。紙漉きの原理を利用し破損部分に和紙の繊維を漉き込む